
♪どれみふぁそったくん♪

～子どものための

アウトリーチ～

第1章 プロジェクトの概要など

1. プロジェクトの名称、目的など

(1)名称

♪どれみふぁそったくん♪

～子どものためのアウトリーチ～

(2)目的

地方の小学校、及び福祉施設の子どもなど、普段生の演奏を聞く機会の少ないと思われる子ども達に向けて出張で演奏会を行い、子ども達にとってよき音楽体験となる機会を提供する。

ただ聴くだけの鑑賞会にとどまらず、楽器のしくみや音楽の歴史について知るなど学習の面を持ち、生涯学習としての視点を意識し音楽に関わることのできる場面を設けるなど、よき音楽体験として子どもたちに変化をもたらす機会となり得るよう留意する。

また、それぞれのニーズにどう応じられるか、主催する側の意向をどこまで実施できたか、三つの視点をもって活動を行い、実践を通して報告する。

(3)方法

①実施先とアポイントメントを取る。現場のニーズを把握する。

②現場のニーズに応じた活動や演奏会の企画案を作成し、実施に向けた準備をする。

③現場の方に企画内容を確認して頂き、企画案を修正し改善案を作成する。

④演奏会実施

⑤活動実施後、現場のニーズに答えられているか、学習の面はあるか、参加型であるかという三つの視点から分析を行う。

2. 代表者および構成員

・代表者

高垣実久	音楽領域専攻	4回生
布上大雅	音楽領域専攻	1回生

・構成員（運営・演奏）

鶴丸優月	音楽領域専攻	2回生
植道 栞	音楽領域専攻	2回生
井上愛織	音楽領域専攻	1回生
梅原 瞭	音楽領域専攻	1回生
奥わかば	音楽領域専攻	1回生
小國莉子	音楽領域専攻	1回生
角谷泉実	音楽領域専攻	1回生
喜多美月	音楽領域専攻	1回生
樹山仁実	音楽領域専攻	1回生
小嶋泰地	音楽領域専攻	1回生
鈴木淳之介	音楽領域専攻	1回生
濱田虹音	音楽領域専攻	1回生
東 菜子	音楽領域専攻	1回生
藤原和圭子	音楽領域専攻	1回生
村上智美	音楽領域専攻	1回生
村中七虹	音楽領域専攻	1回生

3. 助言教員

田邊織恵先生（音楽科）

4. アウトリーチについて

Out（外へ）reach（手を差し出す）という意味の英語である。元々社会福祉の分野で行われる地域社会への奉仕活動や教育普及活動などの意味で用いられていた。現在では、現場へ出向いて活動する「訪問○○」「出前○○」といった受け手のニーズに合わせた取り組みも指す。⁽¹⁾

音楽分野でのアウトリーチ活動とは、音楽家や音楽団体などが音楽に普段触れる機会の

少ない人々に働きかけ、音楽を普及することであり、さらに提供者と享受者が対等な立場で一緒に楽しむという双方向的なスタンスが特徴である。

第2章 内容や実施経過など

(4月)・活動参加アンケート実施

(7月)・大阪府立高槻支援学校と打ち合わせ、音楽鑑賞会

(10月)墨染寺地域子どもイベントの打ち合わせ、演奏会

第3章 結果や成果など

1. 大阪府立高槻支援学校、音楽鑑賞会

(1) 実施までの流れ

本学の音楽領域専攻卒業生が勤務している支援学校からの依頼。本来、中等部1、2年生はプロの演奏家による音楽鑑賞会を企画していたが、新型コロナウイルス感染症の流行により、緊急事態宣言が発出されたため、中止になった経緯がある。しかしながら、コロナ禍により様々な経験が制限されてきた生徒らに、生の音楽を聞かせてあげたいとの希望が支援学校職員にあり、依頼を受けるに至った。訪問実施2週間前には実際に高槻支援学校を訪問し、曲目や楽器編成を決めるなどの打ち合わせを行った。訪問に参加する構成員らとは、SNSやZoom、Google Meetを活用してオンライン会議で連絡を行った。

(2) 実施内容

①日時 2021年7月14日(水)
13時20分～13時50分

②対象 中等部2年生

③演奏内容

1. J.シュトラウスI世作曲《ラデツキー行進曲》／演奏形態・ヴァイオリン・フルート・クラリネット・アルトサックス・トロンボーン・ファゴット・ピアノ・ドラム

2. リチャード・ロジャース作曲《サウンド・オブ・ミュージック》《エーデルワイス》／演奏形態・トーンチャイム

3. E.エルガー作曲《威風堂々》／演奏形態・ヴァイオリン・クラリネット・トロンボーン・ピアノ・ドラム

4. 米津玄師作曲《パプリカ》／演奏形態・フルート・クラリネット・アルトサックス・トロンボーン・ピアノ・ドラム

④演奏者

高垣実久(トーンチャイム・司会)

布上大雅(トーンチャイム・ファゴット・ピアノ)

植道 栞(トーンチャイム・トロンボーン)

小國莉子、村中七虹(トーンチャイム・クラリネット)

角谷泉実(トーンチャイム・アルトサックス)

鈴木淳之介(トーンチャイム、ドラム)

濱田虹音(トーンチャイム・ヴァイオリン)

東 菜子(トーンチャイム・ピアノ・司会)

村上智美(トーンチャイム・フルート)

⑤展開

♪どれみふあそつたくん♪演奏会

大阪府立高槻支援学校 7月14日 13:20 開演

～プログラム～

<前半の部>

- ラデツキー行進曲(ヴァイオリン・フルート・クラリネット・アルトサックス・トロンボーン・ファゴット・ピアノ・ドラム)
- 楽器紹介

<後半の部>

- 「サウンドオブミュージック」より、サウンドオブミュージックとエーデルワイス(トーンチャイム)
- 威風堂々(ヴァイオリン・クラリネット・トロンボーン・ピアノ・ドラム)
- パプリカ(フルート・クラリネット・アルトサックス・トロンボーン・ピアノ・ドラム)



2. 墨染寺地域子どもイベント

(1) 実施までの流れ

地元の子どもたちなどを対象とした地域密着型のハロウィンイベントが、本学からほど近い墨染寺において企画されており、演奏での出演を依頼された。本イベントには、近隣の方々も多く来場されると伺ったため、地域のハロウィンのお祭りとして子どもたちを中心にたくさんの方々に音楽を楽しんでほしいという目的を持ち、少し古い曲などもプログラムに入れるなどの工夫を行った。

(2) 実施内容

- ①日時 2021年10月31日(日)
14時～15時
- ②対象 地域の方、子ども
- ③演奏内容
1. アメリカ民謡《聖者の行進》／演奏形態：ドレミパイプ
 2. 中田ヤスタカ作詞作曲《Crazy Party Night ～ぱんぷきんの逆襲～》／演奏形態：フルート・クラリネット・アルトサクソックス・トロンボーン・ピアノ・カホン
 3. アラン・メンケン作曲、ティム・ライス作詞《ホールニューワールド》／演奏形態：二重唱
 4. 米津玄師作曲《パプリカ》／演奏形態：フルート・クラリネット・アルトサクソックス・トロンボーン・ピアノ・カホン
- ④演奏者
植道 栞（ドレミパイプ・トロンボーン）
小國莉子、村中七虹（ドレミパイプ・クラリネット）
角谷泉実（ドレミパイプ・アルトサクソックス）

鈴木淳之介（ドレミパイプ・カホン）
濱田虹音（ドレミパイプ・ヴァイオリン）
喜多美月（ドレミパイプ・ピアノ）
村上智美、小嶋泰地（ドレミパイプ・フルート）

⑤展開



第4章 まとめと反省、今後の展望など

(1) 成果

これまで三つの視点を持って活動を行ってきた。

視点の一つ目に「現場のニーズに応えられているか」があった。まず、昨年度の反省点として、話し合いを通して現場からの要望をもっと実施できるようにする、というのがあった。本年度は、生徒からのリクエスト曲を多く使ったプログラム構成にすることで、現場のニーズに応えられたと実感する。

二つ目の視点「学習の面はあったか」については、流行っている曲ばかりを扱うのではなく、クラシック曲なども取り入れ、生演奏ならではの本格的な音楽経験を提供することができた。加えて、楽器紹介などを通して、各楽器の特徴や音色などを学べるコーナーを設けることで、学習の面を持った活動を企画実施することができた。

視点の三つ目である「参加型であったか」については、昨年度と同様に試行錯誤しながらのプロジェクトだったが、飛沫感染防止の観点などから一緒に歌うことなどができない分、曲に合わせて踊ってもらうという形で参加をしてもらうことができた。

(2) 課題

次年度に向けての課題としては2点ある。

1点目は、コロナ禍ということもあり、学外での演奏活動を満足に実施できず、訪問回数が2回にとどまった点である。大学側、依頼していただく側にさまざまな制限がある中で活発に活動していくにはどのようにすればいいのか、話し合いなどを重ねることで演奏する機会を増やせるようにしたい。

2点目は、演奏会に出演する構成員がほとんど同じであったことである。本年度の活動は休校などの影響もあり、練習日程が多く確保できないということから、2回の演奏会の曲を使い回さざるを得なかった。また、飛沫感染予防の観点から、声楽を専攻する構成員が出演する機会をあまり用意できなかった。このようなことから、出演する構成員が偏ってしまったが、練習を同時並行で進める、映像資料を活用する等の工夫で多くの構成員に出演してもらえるようにしたい。

以上の点を踏まえ、今後の活動に活かして行く。

<参考・引用文献>

- (1) 松本 菜摘,河添 達也 (2015)「小学校音楽科における「教育プロジェクト型アウトリーチ」の授業開発研究」『島根大学教育臨床総合研究』島根大学教育学部附属教育臨床総合研究センター, pp.181-190
- (2) 林睦(2009)「音楽のアウトリーチ活動

に関する一考察—日本における導入10年と今後の課題」『音楽教育学の未来』音楽之友社, pp.280-290.